

平成26年度 総務部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(総務部関係分)

政策 04 安全・安心	政策展開の方向性							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	平成26年度に向けての展開方針 （方針や重点事業の計画等を記載）							
	04-02 地域防災力の向上							
	<ul style="list-style-type: none"> ・収容避難所をはじめとする公共施設の耐震化の推進のため、小中学校等の改築とそれに合わせた備蓄庫の整備を進め、避難所等の耐震化と備蓄機能の充実を目指します。平成26年度は第二小学校が耐震化され、また備蓄庫が整備されることに併せて、備蓄機能整備に関する全体的な計画の見直しに着手します。 ・災害時の即応体制や市の災害対応全般に係る組織体制強化のため、全職員を対象とした災害図上訓練等を通して災害時に必要な対応をとれるように取り組みます。平成26年度は採用5年目・10年目等の職員を中心に開催し、職員の災害対応力の向上を図ります。 ・自主防災組織等による避難所運営訓練等の防災訓練を促進しながら、災害時における市民の安全確保と収容避難所の運営機能の向上を図ります。そのため、平成26年度から年次的な訓練計画を定め、市のホームページなどを活用して事前に周知するなど、市民の防災対応力の向上と参加者の増加を図ります。 ・市民の災害への心構えが必ずしも十分とは言えないため、出前講座等の機会を利用して市民の防災意識の向上を図り、「自助」と「共助」の考え方に基づいた減災への取り組みを進めます。そのために平成26年度においても自治会単位の出前講座や災害図上訓練を開催します。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	78.2				↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	52.1				↗
	消防・救急活動に満足している市民割合		%	89.5				↗
	総務部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「災害対応物品整備事業」 備蓄計画に対する充足率(災害用毛布)		%	51				↗	
「地域防災力向上支援事業」 防災訓練・セミナー等参加人数		人	11,630				↗	
政策 09 計画 推 進	政策展開の方向性							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	平成26年度に向けての展開方針 （方針や重点事業の計画等を記載）							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の大量退職を踏まえて、多様化する行政需要の変化に対応できる人材を早期に育成するため、職員の政策形成能力の向上などを目的として研修計画の充実を進めていきます。また、新たな行政課題に柔軟に対応できるよう、各部との協議を行いながら効率的な組織体制の構築を進めます。 								

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
市政運営に満足している市民割合	%	64.7				↗
行政情報の共有化を感じる市民割合	%	72.7				↗
男女が平等だと思う市民割合	%	48.7				↗
総務部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「職員研修事業」 研修参加者延べ人数	人	518				→

2. えべつ未来戦略(総務部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 とものつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	■2C 雇用の創出と人材育成の支援 「市内大学等インターンシップ事業」(職員課)
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	■4A ニーズにあわせた効果的な情報発信 「ふるさと納税普及促進事業」(契約管財課)

3. 総務部の資源

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	17,483,740	17,082,290			
	基本財産基金 運用会計 (B)	567,000	432,000			
	合計 (A+B)	18,050,740	17,514,290			
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	118.95	112.95			
	平均単価 (b)	8,056	7,824			
	人件費 (a×b)	958,261	883,721			
総 額		19,009,001	18,398,011			